

令和7年 第2回別海町教育委員会 会議録

- 1 開催日時 令和7年3月4日（火）
10時00分から10時45分まで
- 2 開催場所 別海町役場4階第2委員会室
- 3 出席者 (3名)

教育長	相 澤 要
教育委員	鈴 木 桃 子
教育委員	石 川 貴 工
- 4 出席職員 (15名)

教育部長	宮 本 栄 一
指導主幹	稲 村 和 典
指導主幹	野 口 泰 秀
指導参事	瀬 川 航 平
学務・スポーツ課長	齋 藤 陽
学務・スポーツ課主幹	立 澤 雅 彦
学務・スポーツ課主幹	高 津 寛 人
学務・スポーツ課主査	武 田 文 吉
学校教育課主査	高 橋 美 香
学校教育課主査	戸 野 晶 雄
生涯学習課長	木戸口 誠
生涯学習センター長	福 原 義 人
西公民館長	小 村 茂
東公民館長	大 坂 恒 夫
図書館長	堺 啓
- 5 議事日程

議案第1号	令和6年度教育費予算の補正について
議案第2号	令和7年度教育費予算について
議案第3号	令和7年度教職員の人事について

教育長
(相澤要君)

－【開 会】－

ただいまから、令和7年第2回別海町教育委員会議を開会いたします。

本日の出席者は3名です。

別海町教育委員会会議規則第5条の定足数に達しておりますので、会議の成立を宣言いたします。

開会にあたり私から一言ご挨拶を申し上げます。

早いもので令和6年度最後の月になりました。

今年度も子どもたちの活躍がたくさんございましたが2月もうれしいニュースが入ってきました。

札幌市で行われた、北海道下の句カルタ大会の中学生の部で、別海中央中の白銀の翼が優勝、野付中学校の竜神の紅翼が準優勝という快挙を成し遂げました。

小学生の部でも、野付小学校の竜神の翼と、竜神の嵐が第3位に入賞しました。

下の句カルタは競技人口が減っているようですが、よき伝統を後輩に引き継いでいってほしいと思います。

また、ピアノでは、横浜で行われた第15回日本バッハコンクールに北海道代表として出場した上西春別小学校1年の大野真優さんが銅賞に輝きました。

先日、町長へ報告に来てくれました。

3月1日土曜日、別海高校の卒業式が行われました。

普通科、酪農経営科あわせて83名が卒業しました。

卒業生の返事や答辞、在校生の送辞、どれも素晴らしかったです。感動的な式でした。

地元に残る人や地元を離れる人、将来地元に戻って来る人など一人一人の人生は様々ですが、どこにいても別海を愛する心を忘れないで活躍してほしいと思いました。

12日からは町内の幼稚園、小学校、中学校の卒業式が行われ、子どもたちが次のステップに向かって巣立ちます。

委員の皆様にも教育委員会を代表して、子どもたちに餞の言葉を贈っていただきますようお願いいたします。

それでは会議に入らせていただきます。本日は、議案が3件ございます。

よろしく願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

教育長 (相澤要君)	日程第2前回会議録の承認に入ります。 令和7年第1回の会議録につきまして、事前に委員の皆様には事務局から送付しておりますので、訂正御意見等がありましたら発言をお願いしたいと思います。 (「なし」の声あり) なければ承認することとしてよろしいですか。 (「はい」の声あり) 第1回の会議録について承認することといたします。 －【報 告】－ 日程第3報告に入ります。 2月6日に開催しました令和7年第1回教育委員会議から本日までの行事や実施事業等について、事務局から報告をお願いいたします。 はい、宮本部長。 それでは、2月6日に開催されました第1回教育委員会議以降、本日までの主な行事や実施事業等につきまして配布しました資料により御報告いたします。 2月10日、令和6年度第4回根室管内市町教育委員会教育長会議が開催され、教育長が出席しています。 2月14日、令和6年度全道中体連スケート大会別海町選手団表敬訪問があり、教育長及び関係職員が対応しております。 2月18日、生きる力アッププロジェクト視察報告会が開催され、教育長及び関係職員が対応しております。 2月20日、令和6年度第1回史跡旧奥行臼駅通所整備検討委員会を開催し、教育長及び関係職員が対応しております。 2月21日、令和6年度第2回学校給食センター運営委員会を開催し、教育長及び関係職員が出席しております。 2月27日、令和6年度北海道幼児教育推進協議会幼少連携・接続推進部会が開催され、教育長及び関係職員が対応しております。 同日、令和6年度第2回図書館協議会が開催され、教育長及び関係職員が対応しております。 3月1日、第72回別海高等学校卒業証書授与式が挙行され、教育長及び教育委員が出席しております。 3月2日、ムセンスグに関わる谷地端会議が開催され、教育長及び関係職員が対応しております。 3月4日、本日、第2回教育委員会議の開催となっております。 以上となります。
---------------	--

－【議 事】－

教育長
(相澤要君)

それでは、日程第４議事に入ります。

議案第１号令和６年度教育費予算の補正について、事務局から説明をお願いします。

はい、宮本部長。

教育部長
(宮本栄一君)

議案書１ページをお開き願います。

議案第１号令和６年度教育費予算の補正について、別紙のとおり別海町長に申し出するものです。

最初に、私から教育委員会全体の補正概要及び合計額についてご説明申し上げます。

補正予算書資料をご覧ください。

まず今回の予算補正全般に係る考え方についてですが、３月補正につきましては、ほとんどが事業の確定、執行残、及び事業費精査等に伴う減額補正が主なものとなっていますので、歳入歳出の合計のみ説明します。

議案第１号の別冊資料、令和６年度教育費予算３月の１ページをお開きください。

まず、歳入です。

歳入では、２頁下段の合計額、教育委員会歳入全体で２２,５４０千円の減額補正となっております。

次に、歳出です。

３ページにお進みください。

１２ページにかけまして、歳出では１２頁下段の合計額、教育委員会歳出全体で２２３,１８８千円の減額補正となっております。

引き続き、各課から執行残、及び精査等以外の理由による補正を中心に説明させていただきますのでよろしくお願いします。

教育長
(相澤要君)
学校教育課主査
(高橋美香君)

以下指名しませんの順次説明をお願いします。

それでは、執行残及び事業費精査以外の理由により補正するものについて、別冊の補正予算資料にてご説明いたします。

まず、歳入です。

補正予算資料の１ページ下段をご覧ください。

２１款諸収入５項１目その他雑入の７０９千円の増については、スクールバス事故による保険金収入となります。

本件については、令和６年２月１日、別海地区を運行するスクールバスが、児童生徒降車後に走行中、吹き溜まり及び強風により路外逸脱する事故が発生し、車両の引き上げと修繕に係る費用が保険適用

学務・スポーツ課主査
(武田文吉君)

となったことから、今年度に入り保険金が支払われたものです。

なお、修繕費用については、既存の予算内で流用により対応したため、補正による予算の増額は行っておりません。

以上で歳入に関する説明を終わります。

続けて私の方から、学務・スポーツ課学校施設担当分の補正予算の概要について説明します。

本補正の理由としましては、すべて執行残及び事業費精査による減額となりますが、その中でも補足が必要な項目について説明させていただきます。

補正予算書 3 ページをお開きください。

歳出になります。

補正予算書 3 ページ中段から 4 ページ上段にかけて、10 款 2 項 4 目小学校校舎等整備事業及び防衛施設周辺防音事業の工事請負費、6 校分合わせて 99,880 千円の減、並びに補正予算書 4 ページ中段から下段にかけて、同じく歳出で 10 款 3 項 4 目中学校校舎等整備事業の工事請負費、4 校分合わせて 83,769 千円の減は、エアコン設置工事の事業費確定に伴う減額となります。

今回、大幅な減額となった要因としましては、実施設計段階で、各設置教室の環境条件を考慮した負荷計算を行ったところ、当初計画で設定していたエアコン性能では過大となることが判明し、適正機器へと変更した上で、使用電力の再計算をした結果、総消費電力量の減少が確認できたため、当初予定していた電気設備工事から不要となったキュービクルの改造工事を除いたことで工事費が大きく減少しております。

以上で内容説明を終わります。

学務・スポーツ課主幹
(立澤雅彦君)

スポーツ推進担当補正予算について説明いたします。

資料の 6 ページをお開きください。

上段、上から 4 段目になりますが、スポーツセンター一般事務経費、指定管理施設管理費 1,612 千円の増額は、電気料金及び燃料費単価の高騰により、別海町総合スポーツセンター施設の指定管理者である別海町地域振興財団から指定管理委託料の変更について、協議の申し出がありました。

基本協定書及び年度協定書では、年度末電気料及び燃料費支出見込み額が年度協定締結時の積算額と比較し、5%以上変動があった場合は協議により指定管理委託料を増減できることとなっていることから、不足見込額を増額するものです。

以上です。

学校教育課主査
(戸野晶雄君)

続きまして、学校教育課要求分のうち英語指導助手電気自動車導入事業について説明いたします。

補正予算資料 6 ページをお開きください。

歳出です。

中段が本事業関連分になります。

1 0 款 1 項 3 目英語指導助手電気自動車導入事業です。

本事業においては、英語指導助手用の電気自動車を 4 台を購入しています。

需用費 4 8 4 千円の減、役務費 3 3 5 千円の減、備品購入費 1, 4 9 9 千円の減及び公課費 1 4 5 千円の減については、主な理由として、入札により落札業者を決定しましたが、入札の執行により購入価格が抑えられたため、減額分を計上しています。

以上で内容説明を終わります。

生涯学習課長
(木戸口誠君)

続きまして、生涯学習課です。

補正予算資料により説明させていただきます。

補正予算資料 8 ページをご覧ください。

下から 8 行目、青少年芸術劇場開催事業 1, 4 0 0 千円の減は当初、生涯学習センターみなくるでの集約的開催を予定していた事業が不採択となり、代替事業や各小学校と開催方法について協議した結果、学校巡回形式での開催を望む声が多かったため、来年度から学校巡回形式で開催することとし、今年度は中止としたものです。

続きまして、8 ページ下から 3 行目から 9 ページ 2 行目、青少年プラザ利活用推進事業です。

6 3 5 千円の減は、令和 5 年 1 2 月に国から、こどもの居場所づくりに関する指針が示され、福祉部局や地域との横断的な連携が求められるなど、町全体での方針整理の必要性が生じたため、令和 7 年度に庁内体制を構築し、協議を進めることとして事業を中止したものです。

以上で、議案第 1 号の内容説明を終わります。

教育長
(相澤要君)

議案第 1 号について内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けします。

何かございませんか。

(「なし」の声あり)

教育長
(相澤要君)

御質問等がなければ採決いたします。

議案第 1 号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長
(相澤要君)

異議がないようですので、議案第 1 号について原案のとおり決定することといたします。

続きまして、議案第 2 号令和 7 年度教育費予算について、事務局、順次説明をお願いいたします。

宮本部長。

教育部長
(宮本栄一君)

それでは、議案第 2 号令和 7 年度教育費予算について私から概要についてご説明いたします。

別冊資料令和 7 年度教育費予算の 1 ページをお開きください。

まず、歳入です。

予算科目は款の欄で、金額は見積額の欄で説明します。

1 3 款分担金及び負担金 2 1,2 0 0 千円は、学校給食費の負担金です。

1 4 款使用料及び手数料 4,2 1 4 千円は、各施設の使用料です。

1 5 款国庫支出金 9 6,7 7 6 千円は、主に上西春別小学校及び野付小学校の L E D 化とトイレ改修、公立学校情報機器整備事業に伴う補助金です。

1 6 款道支出金 5 0,0 8 3 千円は、北方領土隣接地域振興等補助金を活用して整備する中春別小校舎屋上防水改修工事と、尾岱沼温水プール整備事業が主なものです。

1 7 款財産収入 5,4 9 6 千円は、教員住宅使用料が主なものです。

1 8 款寄付金 3,0 0 0 千円は、クラウドファンディング寄付金により、奥行地区文化財保存整備費として活用が主なものです。

2 1 款諸収入 1 5,1 9 6 千円は、貸付金元利収入で奨学金の償還金と雑入のスポーツ振興くじ助成金が主なものです。

2 ページにお進みください。

2 2 款町債 1 6 9,7 0 0 千円は、総務債 4 3,2 0 0 千円の別海高校教育支援事業に係る起債と、教育債 2 8,3 0 0 千円は、スクールバス購入事業、町民温水プール整備事業に伴う起債が主なものです。

以上、歳入合計で、3 6 5,6 6 5 千円となっております。

次に歳出です。

3 ページをお開きください。

予算科目は項の欄で、金額は要求額の欄で説明します。

2 款 1 項総務管理費 5 4,9 7 2 千円は、別海高等学校教育支援事業に係る予算です。

1 0 款 1 項教育総務費 4 0,4 4 0 千円は、生きる力アッププロジェクト事業が主なものです。

次に、2 項小学校費 4 3 4,8 3 1 千円は、野付小及び上西春別小

学務・スポーツ課長
(齋藤陽君)

学校のLED化及びトイレ洋式化改修工事、スクールバス運行経費が主なものです。

次に、3項中学校費290,424千円は、教職員用タブレット等購入等中学校コンピューター整備事業、スクールバス購入事業が主なものです。

次に、4項幼稚園費23,100千円は、幼稚園園舎等施設管理経費のほか、事務経費及び運営経費が主なものです。

次に、5項社会教育費246,410千円は、生涯学習センター管理経費、地域おこし協力隊推進事業、東公民館補修等工事、図書館図書等購入事業、郷土資料館奥行地区文化財保存整備事業、ヤチカンバ群落地保護事業、アイヌ施策推進事業、町民温水プール整備事業、学校給食費無償化事業が主なものです。

以上、総務費及び教育費を合わせまして、1,770,167千円の予算となっております。

前年度と比較しますと、323,029千円の減額となっております。

続きまして、5ページをお開きください。

令和7年度、教育委員会が実施します事業について、各所管から新規事業や重点とする事業等について、事業内容等の説明をします。

その後、質問の回答は、各所管から説明させていただきますので、よろしくお願いします。

それでは、令和7年度学務・スポーツ課が実施する事業につきまして、主なものを御説明します。

5ページをご覧ください。

一番上段、地域活性化拠点再生構想作成事業8,000千円については、現在別海中央地区の義務教育学校設立に向けて、今年度基本構想を作成しているところですが、ハード面にフォーカスした内容であるため、インフラストラクチャーやエリアバランス等を考慮し、施設の複合化の検討など、学校が地域社会に最も効果的にサービスを提供することができるよう、別海市街地の学校及びその周辺の地域活性化拠点再生構想を作成しようとするものです。

同じく3行目、小中学校閉校事業1,800千円については、令和7年度末をもって学校統合を予定している西春別小学校、及び西春別中学校について、閉校記念事業の円滑な実施を図るため、事業実施団体に補助金の交付を行うものです。

続いて、6ページ、下から5行目の小学校コンピュータ整備事業60,770千円については、GIGAスクール構想に伴い整備した児

学校教育課主査
(戸野晶雄君)

児童生徒用タブレット端末を北海道の共同調達に参加し、新たな機種に更新するものです。

続いて7ページ、一番上段の中学校コンピュータ整備事業84,130千円については、小学校と同じく児童生徒用タブレット端末の更新、及び教員の校務用パソコンをマイクロソフトWindows10のサポートが終了するため、端末の入替を実施するものです。

8ページ下から4行目、スポーツ団体派遣費補助事業10,000千円については、予選大会を経て全道・全国大会への出場が決定した個人、団体へ、旅費、宿泊費の一部を補助していますが、宿泊代等の高騰の影響を踏まえ、宿泊費の限度額の拡充等を行った上で事業を実施するための予算を計上するものです。

学務・スポーツ課所管の主だった事業内容については以上です。

続いて学校教育課の主な事業を説明します。

まず、6ページ上段、上から1つ目のLet's Challenge 学習支援事業です。

本事業は、子育て支援の充実及び児童生徒の自律的な学びの育成を目的に実施するもので、宿題や個人学習に取り組むことができるタブレットドリルの実施と各種検定を受検し、自律的な学習を促すことで、進学やキャリアにプラスになるよう漢字、英語、数学検定の受検料を支援する事業となっています。

検定の受検料について、今年度は各検定2回までの上限で受検料を支援していましたが、7年度は上限を撤廃し、何回受検しても町で負担し、児童生徒は無料で受験にチャレンジすることができるようにするものです。

事業費は、4,043千円です。

次に6ページ中段、教育支援体制整備事業です。

本事業は、特別な教育的支援を必要とする児童生徒に係る、個別の教育支援計画及び指導計画の作成をサポートする教育ソフト、まなびプランを町内全小中学校に新規導入するものとなります。

導入の経緯ですが、本町における特別な教育的支援を必要とする児童生徒は年々増加傾向にある中、初任段階教員など、特別支援教育の経験が皆無の教員が特別支援学級の担当となる場合も多くみられ、教育支援体制の整備に苦慮する学校も少なくない状況となっています。

このことから、全ての教員が特別支援教育に関する共通理解や専門性を高めるとともに、一貫した指導や支援の実現を目的として、今年度町内4校において本ソフトの無償トライアルを実施したとこ

生涯学習課長
(木戸口誠君)

ろ、特別支援教育の質の向上や教員の業務負担軽減につながる有用性が認められたことから、全小中学校で本格導入することとしたものです。

事業費は1,124千円です。

学校教育課分は以上です。

続きまして、生涯学習課の説明をさせていただきます。

予算資料8ページをご覧ください。

2行目、文化団体等派遣費補助事業2,000千円は、部活動等の全道、全国大会出場時に補助を行う事業ですが、宿泊代高騰の影響を踏まえ、宿泊費の限度額を拡充して実施する予算を計上するものです。

以上で内容説明を終わります。

中央公民館長
(福原義人君)

続いて、中央公民館所管分について概要説明をいたします。

資料8ページをお開きください。

下から5段目、柳家やなぎ真打昇進記念落語独演会開催事業820千円は、本町出身の落語家、柳家やなぎさんが、本年9月に真打に昇進することが決定されたことから、その昇進記念として落語独演会を開催したいとするもので、音響照明等業務委託を含む所要の経費を計上したものです。

なお、財源はふるさと応援基金を充当することとしています。

以上で中央公民館所管分の内容説明を終わります。

東公民館長
(大坂恒夫君)

続きまして、東公民館分になります。

8ページ上段から4段目、東公民館改修事業になります。

事業内容は、施設給水設備改修工事であります。

昨年の12月補正時でもご説明したとおり、東公民館の水道に関して、令和6年に入り、水道水に濁りや異臭といった異常が見つかったことから令和6年度当初予算にて、公民館内部の調理室、給湯室、管理人室の系統の水道管を工事する予定としておりましたが、工事発注前の建築住宅課との事前調査において、平成30年、令和2年に灯油タンクの漏えい修理をしていたことが判明し、濁りや異臭は、この灯油の漏えいが原因ではないかとなったことから、屋外配管・灯油タンク等の移設及び土の入れ替え、これは灯油タンクの真下を水道管が通っているため、また、事前調査時に開閉確認できなかった、調理室側のピット内部の調査が必要であるとのことから、より安全、安心な水道水を提供するためにも、冬時期の工事ではなく、凍上等がおさまる春過ぎに工事することがベストと判断し、予算を12月補正で減額し、令和7年度当初予算に計上したところです。

郷土資料館長
(堺啓君)

以上で東公民館分の説明を終わります。

続きまして、郷土資料館分です。

7 ページ中段、ヤチカンバ群落地保護事業です。

令和 6 年 2 月 21 日付で国指定天然記念物となりました西別湿原ヤチカンバ群落の保存活用を図る事業です。

令和 7 年度は引き続きヤチカンバの調査及びモニタリングの実施と保護対策検討委員会の開催に併せて、西別湿原ヤチカンバ群落の保存活用計画を今後 2 年かけて策定していく予定です。

続きまして 8 ページ中段、アイヌ施策推進事業です。

令和 5 年度からアイヌ政策推進交付金で 5 か年で実施している事業の 3 年目の事業になります。

加賀家文書館で所蔵しているアイヌ衣服のレプリカを作成し、文書館の入館者や各種事業で着用体験してもらいアイヌ文化や歴史への理解を深めてもらうことを目的としています。

また、町内のチャシ跡や竪穴群の現況地形測量も実施予定です。

以上で議案第 2 号の内容説明を終わります。

教育長
(相澤要君)

議案第 2 号について内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けします。

はい、石川委員。

教育委員
(石川貴工君)

地域活性化拠点再生構想作成事業の業務委託ですが、委託の選定業者はもう決まっていますか。

教育長
(相澤要君)

齋藤課長。

学務・スポーツ課長
(齋藤陽君)

地域活性化拠点再生構想作成事業は教育委員会としては中央学校区の部分ですが、総合政策課で中央公民館跡、別海小中をまとめて一括発注する予定となっており、まだ決定しておりません。

教育長
(相澤要君)

よろしいですか。

町内、横断的に取り組んでいく事ができると思います。

他にございませんか。

はい、鈴木委員。

教育委員
(鈴木桃子君)

Let's Challenge 学習支援事業ですが、上限を撤廃して何回も出来るという事ですが、今年度受検した児童生徒の数や割合を教えてください。

教育長
(相澤要君)

戸野主査。

学校教育課主査
(戸野晶雄君)

昨年度は上限 1 回、今年度は上限 2 回に増やしたところではありますが、昨年度と今年度の受検者数に大きな人数の変化はありません

	でした。
教育委員 (鈴木桃子君)	理由としては、これまでの段階である程度試験を受けて合格したというがあるので、大きな増減はないように思います。
教育長 (相澤要君)	受検はお金がかかるので、良い事業だと思いますので広まってい くといいと思います。
教育委員 (石川貴工君)	他に何かございませんか。
教育長 (相澤要君)	はい、石川委員。
学務・スポーツ課長 (齋藤陽君)	別海高校支援事業の中で、教育振興会補助事業というものがあり ますが、内容は何かですか。
	齋藤課長。
教育長 (相澤要君)	教育振興会補助の内容としましては、生徒確保を目的としたパン フレット、ポスター作製、酪農経営課の生徒が研修牧場に研修に行く 際の交通費などを教育振興会に補助しています。町内唯一の高校で あり、生徒数確保の取組としての事業になります。
教育委員 (石川貴工君)	石川委員。
教育長 (相澤要君)	通学費助成や、タブレット購入助成など、生徒に対するものはあつ て然りですが、振興に関して町から助成することは疑問に思います。
教育部長 (宮本栄一君)	はい、宮本部長。
	教育振興会ですが、過去に配置計画で3間口から2間口になると いうときに道教委へ要請を行うこととなり、その費用も振興会で対 応していた経緯がありました。現在はその年の入学者数によってク ラス数変動する状況になっているため、要請に係る費用分は除い て助成しているというのが現状になります。
教育長 (相澤要君)	本来、高校が賄うべきものは賄わなくてはなりません、予算がつか ない部分については補助していくという形で行っています。
	他にございませんか。
教育委員 (鈴木桃子君)	はい、鈴木委員。
教育長 (相澤要君)	小学校、中学校で学習用コンピュータ購入とありますが、それは今 使用しているものから新しいものになるという事ですか。
学務・スポーツ課長 (齋藤陽君)	齋藤課長。
教育長	はい、そのとおりです。
	新しいものに更新します。
	他にありませんか。

(相澤要君)

教育長

(相澤要君)

(「なし」の声あり)

御質問等がなければ採決いたします。

議案第2号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長

(相澤要君)

異議がないようですので、議案第2号について原案のとおり決定することといたします。

次に議案第3号ですが、こちらは日程第5その他の後に説明、採決を行いますので、よろしくお願いします。

－【その他】－

教育長

(相澤要君)

それでは日程第5その他に入ります。

事務局から何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長

(相澤要君)

その他、委員の皆様からありませんか。

(「なし」の声あり)

教育長

(相澤要君)

それでは、再び日程第4議事に入ります。

議案第3号ですが、こちらは人事案件になりますので、会議を公開しないこととしてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

教育長

(相澤要君)

異議がないようなので、議案第3号は非公開といたします。

ここからの会議は非公開となりますので、関係する職員以外は退席をお願いいたします。

－（非公開）－

教育長

(相澤要君)

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

ご質問がなければ、採決させていただきます。

議案第3号について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長

(相澤要君)

異議がないようですので、議案第3号について原案のとおり決定することといたします。

それでは以上で、本日予定しておりました案件は全て終了いたしました。

これをもちまして令和7年第2回教育委員会会議を閉会いたします。

皆様大変お疲れ様でした。

－【閉 会】－